

熊本地震から 10 年 くまもと戦争遺産被災レスキュー展

入場無料

令和 8 年 (2026)

日時

7.22 (水) - 9.13 (日)

場所

玉名市立歴史博物館こころピア

レクチャールーム・エントランスホール

玉名市岩崎117 0968-74-3989

絵手紙サークル「星の子会作品 平和」

内容

平成 28 年 4 月に発生した熊本地震から 10 年を迎え、地震で被災した県内戦争遺跡の解体や復旧状況を紹介し、また、建物解体に伴い個人が所蔵されていた戦時資料レスキュー活動（熊本・阿蘇・宇城・八代）での収集品約 80 点を紹介します。



家屋解体に伴い美里町でレスキューされた戦時資料「出征のぼり」他



被災し解体された熊本市南区「隈庄飛行場油倉庫」



熊本市中央区高橋公園内の「第六師団長官舎門」倒壊状況



隈庄飛行場慰霊碑「碧空に祈る」の倒壊状況



長崎被爆体験証言会と紙芝居Ⅱ

～日本原爆被害者団体協議会 設立70周年記念～

日時

令和8年(2026) **8.1** (土)

場所

参加費無料

申込不要

玉名市文化センター(中央公民館)3階 大研修室
12:30 開場 13:00 開会
玉名市繁根木88-1 (0968-75-1312)



ワークショップ作品「平和の紙風船」



紙芝居「長崎原爆被害のお話し」
「たまな地域高校生ピースボランティア」による上演



戦後80年での「浦田藤枝さん 長崎被爆体験」の証言様子

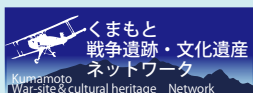
内容

- 講話 「設立70周年 日本被団協の活動」
熊本県被団協二世部会共同代表 原田俊二さん
- 証言会「伝えてきた私の長崎被爆体験」
被爆者 浦田藤枝さん(玉名市岱明町)
- 紙芝居上映「長崎原爆被害のお話し」
上演 たまな地域高校生ピースボランティア
- 報告「初めて取り組んだピースボランティア」
たまな地域高校生ピースボランティア
- ワークショップ「平和の紙風船をつくろう」
参加児童・生徒、妙法寺・お泊り寺小屋
- 展示
浦田藤枝さん被爆資料、検死調書、浦田さん証言紙芝居、ヒロシマ被爆瓦、ナガサキ被爆瓦資料、玉名から見た「長崎キノコ雲」の絵、伝えてきた「被爆証言人形」



長崎原爆遺跡「山王神社二の鳥居 一本足鳥居」

問い合わせ先



くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
代表 高谷 和生
takayanagi912@yahoo.co.jp
<https://kumamoto-senseki.net/>



玉名市立歴史博物館ころろピア
熊本県玉名市岩崎117
TEL 0968-74-3989
<https://www.city.tamana.lg.jp/q/list/455.html>